

子育て支援連絡協議会だより



「子育てワンポイントアドバイス」

第58回 「『体罰』は本当に必要ですか」

こころの相談員 小林 節子

子育て中の親の中で、「体罰」が必要と思っている人が多いことに驚きます。その理由の第1位は、「言っても聞かないから」。

しかし、虐待で子どもを死に至らしめた親のほとんどが「しつけのためだった」と言い訳をし、日常的に体罰を振るい、それがエスカレートして子どもを殺したのも事実です。

体罰による支配や恐怖によって、子どもの心に本当の意味での「倫理観」や「良心」や、「規範」が芽生えるでしょうか。

子どもでも大人でも、人をよき方向に変える力は、「恐怖」や「支配」ではなく、「愛」と「信頼」です。子育ての基本は、子どもが自分や他人を信じ、愛せる人に育てることです。

暴力だけではなく、子どもの命を守る最低限の世話をせず、放置して子どもを死なせてしまった親たちも、その育ちの背景に、愛に恵まれなかった家庭が浮かび上がるようです。

子育てで、どうしても体罰を振るってしまう。やめたいのにやめられない。など、子育てで追い詰められている方、どうか、相談してください。

* 小林相談員は、あさひ園・カンガルーあさひなどで相談活動を行なっています。

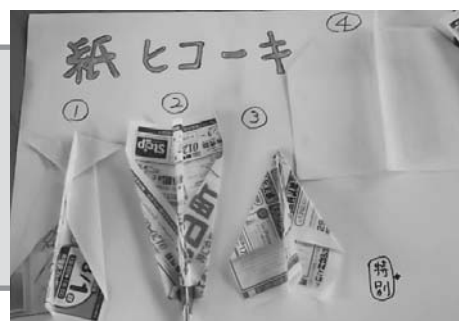
9月活動報告



あさひプチボラ夏休み事業及び子育て支援連絡協議会事業報告



8/25 学童保育児対象
「体育館で紙ひこうき遊び」
紙ひこうきの作り方を教えてもらい、みんなとばしました。どのひこうきも、上手にとんでいました～★



8/30 学童保育児対象
「デザート作り」
フルーツいっぱいの手作りパフェ♪盛り付けは子ども達のオリジナルです★

